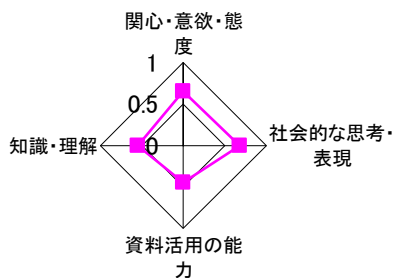


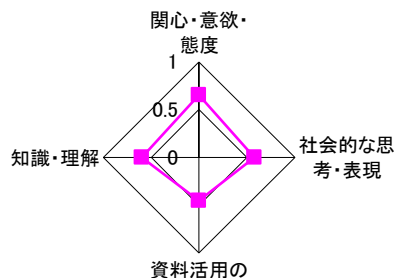
内容別・観点別の分析 (様式2)

1年	観点別平均達成率
関心・意欲・態度	65%
社会的な思考・表現	68%
資料活用能力	45%
知識・理解	55%



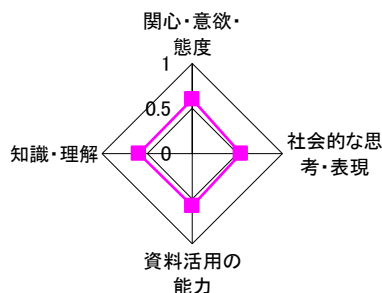
定期考査及び7月までの指導状況の分析

2年	観点別平均達成率
関心・意欲・態度	65%
社会的な思考・表現	58%
資料活用能力	45%
知識・理解	60%



定期考査及び7月までの指導状況の分析

3年	観点別平均正答率
関心・意欲・態度	60%
社会的な思考・表現	54%
資料活用能力	58%
知識・理解	59%



定期考査及び7月までの指導状況の分析

指導方法の課題分析と具体的な授業改善策及び補充学習等の計画 (様式3)

	指導方法の課題分析	具体的な授業改善策	補充的・発展的な指導計画
1年	社会に関する興味・関心の高い生徒とそうでない生徒の差が大きい。それが、資料活用能力や知識・理解に影響を与えている。また、社会的思考・判断の能力は十分でないように思われる。	生徒の興味・関心を高める教材の工夫が必要である。特に導入部に興味・関心を高める工夫をして授業にのぞみたい。また、基本的な知識や理解を身に付けさせるために小テストなどで基本事項の定着を図りたい。	基本的事項の定着を図るために放課後の指導も入れる必要がある。6月に取り入れたところその事項の定着は高かった。調べ学習も定期的に組み込んでいきたい。
2年	授業に意欲的に取り組んでいこうという姿勢が感じられる。社会に関する関心もあり、その内容を深めていこうとする姿勢も良い。社会的な思考・判断の能力を高めるために絶えず工夫していきたい。	自分で問題点を見つけ、それに対して自分なりの答えを考えてそれを発表する力を通して社会的思考・判断の能力を付けさせたい。1年で学習した内容についての復習も授業の中で行いながら進めてい	意見発表の場面を設定し、話し合い・自分の考えを発表する機会を通して社会的思考・判断の能力を伸ばす取り組みを試みていきたい。
3年	3年生となり、意欲をもって学習に取り組む生徒とそうでない生徒との2極化が激しい。発達段階的にも物事の多面性を考え、自分の言葉で表現する力がついてきているので、社会的な思考・判断の能力を高めるための指導の工夫をしていきたい。	公民の学習の中で、自分たちの生活に照らし合わせながら、基本的事象の背景や原因などについて考えさせ社会的な思考・判断の力を付けさせたい。ワークシートなどに自分の考えを言葉で表現させ、発表させるなど、言語能力も身に付けさせていく。	班での討論や人前での発表の機会を設定し、他者に自分の考えを分かりやすく伝える力を付けていく。 1・2年生の学習内容の復習の機会を設け、取りこぼした事象を補充していきたい。